

令和8年度 危険物取扱者試験 試験案内

《記載事項に対する同意》

- ◆試験案内に記載されている内容をよくご確認のうえお申し込みください。
- ◆申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意したものとみなします。



(一財)消防試験研究センター鳥取県支部

〒680-0011 鳥取市東町1-271

県庁第二庁舎8階

TEL 0857-26-8389

FAX 0857-24-1052



<https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/31tottori/>

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により、一般財団法人 消防試験研究センター（以下「当センター」という。）が鳥取県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲種		すべての種類の危険物	
乙種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 試験日程・受験願書の受付期間・合格発表予定日

回	試験日	受験地	受付期間	合格発表予定日
第1回	令和8年6月14日(日)	鳥取市、米子市	令和8年4月22日(水) ～5月1日(金)	令和8年7月2日(木)
第2回	令和8年9月6日(日)	倉吉市	令和8年7月24日(金) ～8月3日(月)	令和8年9月29日(火)
第3回	令和8年9月13日(日)	鳥取市、米子市		令和8年10月6日(火)
第4回	令和8年11月29日(日)	鳥取市、米子市	令和8年10月9日(金) ～10月20日(火)	令和8年12月17日(木)
第5回	令和9年3月7日(日)	鳥取市、米子市	令和9年1月13日(水) ～1月22日(金)	令和9年3月26日(金)
第6回	令和9年3月14日(日)	倉吉市		令和9年4月2日(金)

3 集合時刻及び試験開始時刻

	試験の種類	集合時刻	試験開始時刻
午前	甲種、乙種全類、丙種	午前9時30分	午前10時00分
午後	乙種第4類	午後1時30分	午後2時00分

[注意事項]

- (1) 乙種第4類の試験は、午前、午後とも実施予定ですが、どちらで受験するかは当センターが指定し、受験票に記載します。乙種第4類の申請者は、どちらでも受験できるものとして受験申請してください。
- (2) 試験会場は、当センターで決定し受験票に記載します。(※主な試験会場はP.15をご覧ください。)

4 受験資格

(1) 甲種	受験資格が必要です。 詳しくは、「甲種危険物取扱者試験の受験資格」(P.3の7(2))をご確認ください。
(2) 乙種及び丙種	受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

5 試験手数料 【消費税非課税。一旦払込みされた試験手数料及び払込手数料は、お返しできません。】

甲種	7,200円	乙種	5,300円	丙種	4,200円
----	--------	----	--------	----	--------

払込方法は「11 電子申請の方法(2)」(P.6) 又は「12 書面申請の方法(3)」(P.7～8)をご確認ください。

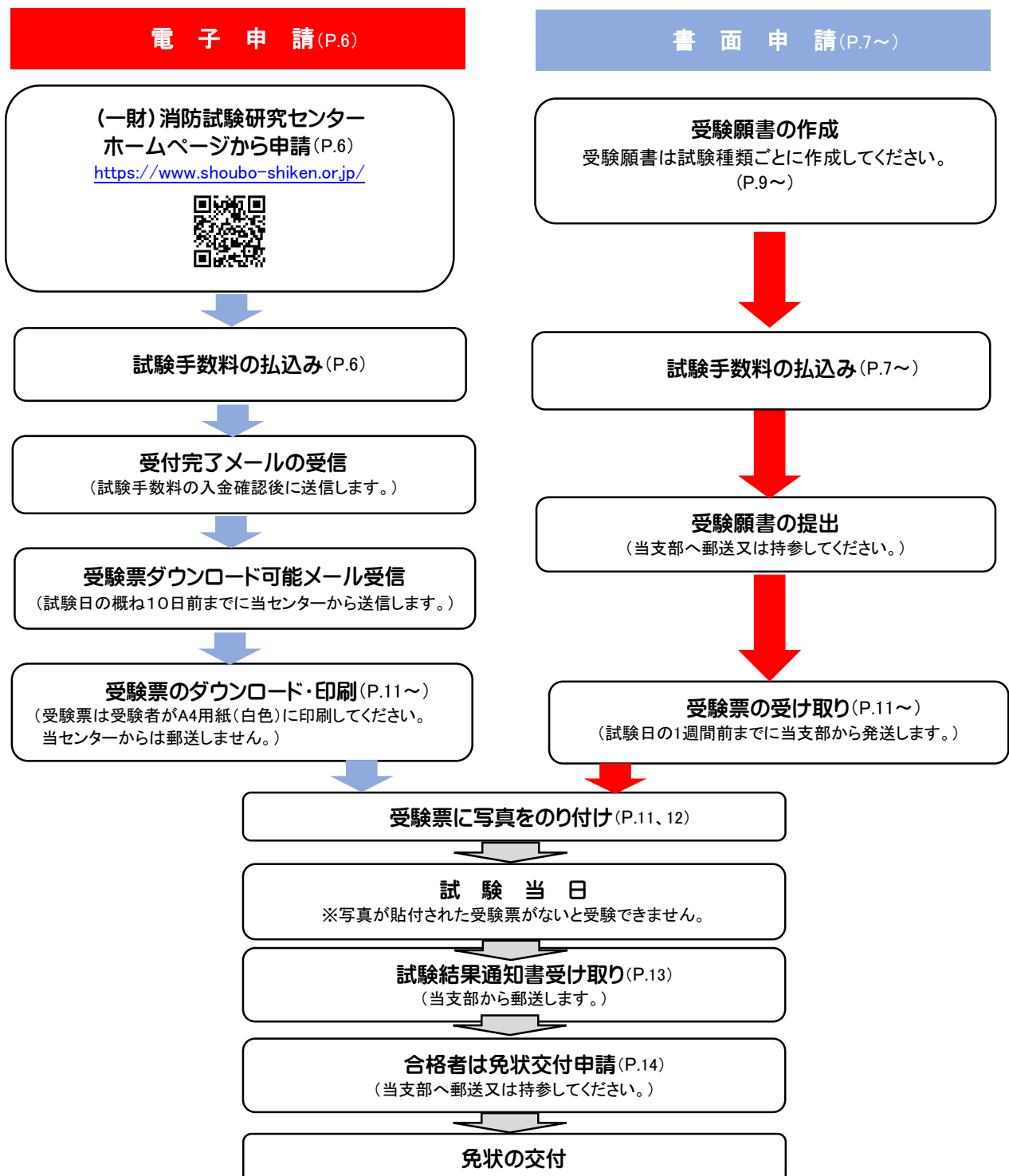
6 受験申請の方法

受験申請の方法は、電子申請（インターネットを使用）と書面申請（紙の受験願書を使用）の2通りです。

同一試験日に、電子申請と書面申請で重複して申請すること及び同じ種類の試験を2回受験することはできません。具体的な方法は、「11 電子申請の方法」(P.6) 又は「12 書面申請の方法」(P.7～)をご確認ください。

受験申請は、電子申請（インターネットによる申請）をぜひご利用ください。

《受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ》



7 甲種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間（甲種試験には試験科目の免除はありません。）

試験科目	() 内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）		15 問	45 問	2 時間 30 分
② 物理学及び化学（物化）		10 問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）		20 問		

(2) 受験資格及び証明書類

次表に示す対象者に該当する方は、甲種消防設備士試験の受験資格があります。受験資格を証明するための書類は、同表の「証明書類」欄を参照し提出してください。（全てコピー可）

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、そのときの「受験票」若しくは「受験票（控）」又は「試験結果通知書」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。コピー可）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。

対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄記入略称	証明書類
〔1〕大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） （P. 4 別記①参照）	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 大学、短期大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校の専攻科（*） 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書、卒業証書又は学位記（*は、修了証明書又は修了証書等でも可） 注）学科等の名称が明記されているもの
〔2〕大学等において化学に関する授業科目を 15 単位以上修得した方 （P. 4 別記②参照）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る）、大学院、専門職大学院、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15 単位	単位修得証明書又は成績証明書 注）修得単位が明記されているもの
〔3〕乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、製造所等における危険物取扱いの実務経験が 2 年以上の方	実務 2 年	乙種危険物取扱者免状及び乙種危険物取扱実務経験証明書
	次の 4 種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ○第 1 類又は第 6 類 ○第 2 類又は第 4 類 ○第 3 類 ○第 5 類	4 種類	乙種危険物取扱者免状
〔4〕修士・博士の学位を取得している方 （P. 4 別記①参照）	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻したもの（外国の同学位も含む。）	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書 注）学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの

[備考]

- 〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が 2 年以上のものに限ります。
- 〔1〕、〔2〕の専修学校については、修業年限 2 年以上、総授業時数 1700 時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。（ただし、表の証明書類に次の(1)又は(2)の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。）
 - 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - 専修学校の専門課程の修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が 1700 時間以上であることを証明する書面（P. 8 の 13 の書式例 1 を参照してください。）
- 〔2〕の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- 〔2〕の「単位修得証明書（危険物取扱者）」は、P. 8 の 13 の書式例 2 を参照してください。
- 〔3〕の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。P. 10 の受験願書 B 面(裏)の様式を参照、使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

〔別記〕

①化学に関する学科等の例

ア 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程

(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)

イ 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料科学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

②化学に関する授業科目等の例

名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目

(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)

○その他化学の授業科目は、

ホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/kikenbutsu/annai/qualified03.html>)※

を参照するか当支部にお問い合わせください。

※危険物取扱者試験 化学の授業科目例でweb 検索



8 乙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	() 内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令 (法令)		15 問	35 問	2 時間
② 基礎的な物理学及び基礎的な化学 (物化)		10 問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)		10 問		

(2) 試験科目の免除

既にいずれかの乙種危険物取扱者免状を取得している方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類又は第5類の受験者で火薬類免状を取得している方は申請により、「物化」及び「性消」の一部が免除になります。

乙種危険物取扱者試験における試験科目等の免除については、次表のとおりですので、免除資格がある方で免除を希望される方は、受験願書の科目免除欄に記入し、免状のコピーを提出してください(一部免除については、免除を受けた問題は点数加算されません。)

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を取得している方	全 類	①法令 ②物化 ③性消	全部免除 全部免除 ————	0 問 0 問 10 問	10 問	35 分
火薬類免状を取得しており、科目の一部免除を申請する方	第 1 類 第 5 類	①法令 ②物化 ③性消	———— 一部免除 一部免除	15 問 4 問 5 問	24 問	1 時間 30 分
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を取得しており、科目の免除を申請する方	第 1 類 第 5 類	①法令 ②物化 ③性消	全部免除 全部免除 一部免除	0 問 0 問 5 問	5 問	35 分

〔備考〕

火薬類免状とは、次の免状を意味します。

◆甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

◆甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

9 丙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	() 内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令 (法令)		10 問	25 問	1 時間 15 分
② 燃焼及び消火に関する基礎知識 (燃消)		5 問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)		10 問		

(2) 試験科目の免除

次表の免除資格者に該当する方は、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

免除を希望される方は、次の証明書類をすべて提出してください。

① 消防団員歴を証明する書類（消防団長等が証明するもの。コピー可）

② 消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組 法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基 礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	①法令	————	10 問	20 問	1 時間
	②燃消	全部免除	0 問		
	③性消	————	10 問		

10 複数受験(乙種の試験のみ)

午前に、乙種の複数種類を次のとおり同時に受験することができます。

なお、同日併願受験(同一試験日の午前と午後を実施する試験を受験すること)はできません。

(1) 受験種類数と試験時間

ア 既にいずれかの乙種危険物取扱者免状を取得している方

乙種の他の類を4種類まで同時に受験できます。試験時間は、1種類が35分間です（乙種免状既得者のため、試験科目が一部免除されています）。

(例) 3種類受験の場合の試験時間は、35分×3種類＝1時間45分

イ いずれの乙種危険物取扱者免状も取得していない方

乙種を2種類まで同時に受験できます。この場合、「法令」と「物化」は同じ問題となりますが、2種類目も解答カードを記入する必要があります。そのため、2種類目の試験時間は「性消」の35分と「法令」と「物化」の解答を転記するための10分が加算され45分間となり、合計2時間45分となります。

(2) 主な注意事項

ア 電子申請(P.6)

願書情報入力画面で必ず複数受験の追加申請を選んでください。

イ 書面申請(P.7～)

受験種類ごとに試験手数料を払込みしたうえで、受験願書を1部ずつ作成し、同一封筒で申請してください。また、それぞれの受験願書にその他の受験種類を記入してください。(P.9参照)

1.1 電子申請の方法

(1) 申請方法

当センターホームページから申請してください。

受付時間は、受付開始日の午前9時から受付終了日の午後11時59分までです。(24時間対応。ただし、毎週土曜日の午前3時から午前5時まではシステムメンテナンスのためご利用できません。)

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内にしたがってアップロードしてください。



<電子申請のここがおすすめ!>

パソコンやスマートフォンから、24時間簡単に申請できるほか・・・
次の場合でも申請できます。

- ・ 受験資格を証明する書類が必要な場合（実務経験、卒業証明書など）
- ・ 科目免除を希望し、資格証明の書類が必要な場合（火薬類免状保有者など）
- ・ 同一試験日に複数の受験を申請する場合

(2) 試験手数料の払込方法（電子申請の場合）

払込方法は、次の4種類から選択できます。（試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要です。払込手数料は申請者の負担となります。）

決済方法	決済内容	払込手数料	領収書
ペイジー (Pay-easy)	情報リンク方式 オンライン方式	160円(税込) が別途発生	電子申請システムにより発行可 (試験日翌日～ 試験日の翌年度 末まで)
コンビニエンスストア 決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ (一部店舗を除く。)		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		

※ 主な注意事項 ※

次の内容を必ず確認してください。

- ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票(PDF)をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと
(証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。)
- ③ 資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること
- ④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと
〔電子申請には、免状番号(免状の写真下に記載されている12桁の番号)の入力が必要です。
免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。〕
- ⑤ 複数受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず複数受験の追加申請を選ぶこと

詳しくは、(一財)消防試験研究センターホームページ「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

電子申請に関するお問い合わせ先

(一財)消防試験研究センター 電子申請室

専用電話(全国共通) 0570-07-1000 (有料)

受付時間 午前9時～午後5時(土日祝日、年末年始を除く。)

(一財)消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



1 2 書面申請の方法

(1) 申請に必要な書類

提出する書類は次表のとおりです。

受験願書	受験する種類（1種類につき1部）ごとに作成してください。また、同一日に複数種類の受験を申請する場合は一緒に提出してください。（P.9～の記入例参照）	
振替払込受付証明書（お客さま用） （郵便払込取扱票で払込みした場合）	当センター指定の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄に貼付してください。（P.10参照）	
該 当 者 の み	危険物取扱者免状のコピー	既に危険物取扱者免状を取得している場合は、そのコピーを受験願書B面（裏）の指定の欄に貼付してください。（P.10参照）
	甲種受験資格を証明する書類	甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。（P.3の7(2)参照）
	火薬類免状のコピー	火薬類免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する火薬類免状のコピーの提出が必要です。（P.4の8(2)参照）
	消防団員歴を証明する書類（コピー可）及び消防学校の教育修了証の写し	丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。（P.5の9(2)参照）

(2) 受験願書等の提出方法

受験願書は当支部へ持参又は郵送（特定記録郵便扱い。なお、特定記録郵便の受領証は受験票が届くまで保管してください。）で提出してください。受理された受験申請書類はお返しできません。

郵送する場合は受付終了日の消印有効です。

受付時間	所在地
午前9時～正午、午後1時～午後5時 （土日祝日、年末年始を除く。）	〒680-0011 鳥取市東町1-271 県庁第二庁舎8階 一般財団法人 消防試験研究センター 鳥取県支部 宛

(3) 試験手数料の払込方法（書面申請の場合）

次のア又はイのいずれかの払込方法をご選択ください。（試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要です。払込手数料は申請者の負担となります。）

ア 郵便払込取扱票での払込方法

- ① 受験願書と一緒に受領した「払込取扱票」の金額欄に受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払込みしてください。
- ② 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄に貼付してください。（P.10参照）

※ 注意事項

- ・ATM機では払込みしないでください。
- ・払込取扱票の「振替払込受付証明書（お客さま用）」に日附印がないものは無効です。
- ・本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼付されている場合の申請は無効です。

当センター指定の払込用紙：書面申請手続用

The diagram illustrates the process of pasting documents onto the application form. It shows three main sections:

- 郵便局・ゆうちょ銀行で回収されます (Collected by Post Office):** This section contains the '払込取扱票' (Payment Slip) with fields for amount (¥5,300), recipient (消防試験研究センター), and sender (山田 二郎). It includes instructions for where to take it for payment.
- 本人控え (Copy for Applicant):** This is a '振替払込請求書兼受領証' (Copy of Payment Request and Receipt) with the same details as the payment slip, used for the applicant's records.
- 受験願書に貼付する部分 (Part to be Pasted on Application Form):** This section shows how the '振替払込受付証明書（お客さま用）」 (Application Form B-side front) is pasted onto the application form. It includes fields for the amount (¥5,300), recipient, and sender, and a '日附印' (Date Stamp) area.

Callouts provide additional instructions:

- 受験する試験の種類に応じた払込金額を記入してください。【危険物取扱者】甲種・・・¥7,200 乙種・・・¥5,300 丙種・・・¥4,200 ※金額を訂正したものは無効
- 必ず日附印があることを確認してください。

イ 2次元コード経由での払込方法

- ① 受験願書の項目を全て記載のうえ、受験願書2枚目B面(表)左下に印刷されている2次元コードから払込サイトに入り、画面遷移にしたがって払込みしてください。(次の4種類から選択できます。)

決済方法	決済内容	払込手数料	領収書
ペイジー (Pay-easy)	情報リンク方式 オンライン方式	160 円 (税込) が別途発生	電子申請システムにより発行可 (試験日翌日～試験日の翌年度末まで)
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ (一部店舗を除く。)		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		


- ② 電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面(表)左下に記入してください。(P.10 参照)

【参考】受験願書B面(表)の2次元コード

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。



- ・2次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
- ・2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
- ・この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストアペイジー、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

決済完了番号は、必ず記載してください。

※ 受験願書に印刷されている2次元コードは受験願書ごとに異なります。2次元コード経由で決済エラー等のため払込みできなかった場合は、多重決済防止のため同じ2次元コードを利用することができません。この場合、その受験願書を破棄し新しい受験願書で決済するか、引き続きその受験願書を使用したい場合、前記ア記載の郵便払込取扱票での払込方法により払込みしてください。

1.3 専修学校受験資格証明書と単位修得証明書 (書式例)

(書式例1)

○○第○○○号	
甲種危険物取扱者受験資格証明書(専修学校用)	
○○年○月○日 入学	○○部○○○科
○○年○月○日 修了	
氏名 ○○○○	
○○年○○月○○日生	
学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	
○○年○○月○○日 ○○号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2年
課程の修了に必要な総授業時間数	1700時間
上記のとおり証明する	
令和○○年○○月○○日	
専修学校の所在地	
○○専門学校 学校長 ○○ ○○ 印	

(書式例2)

○○第○○○号			
単位修得証明書			
○○年○月○日 入学		○○部○○○科	
○○年○月○日 修了			
氏名 ○○○○			
○○年○○月○○日生			
化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2
上記のとおり証明する			
令和○○年○○月○○日			
○○大学 学長 ○○ ○○ 印			

《注1》

証明書の書式は、書式例の内容が記載されていれば自由です。

《注2》

学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則としてそのまま単位として認めます。

受験願書A面（1枚目）の記入例

注意事項

- 1 受験願書は必ず受験者本人が記入してください。
- 2 B面は切り離さず、2枚重ねて丁寧に記入してください。
- 3 黒色のボールペンを使い、「かい書」で正しく書いてください。
- 4 書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- 5 住所は受験票の送付先を記入してください。

左づめで記入してください。外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

2本線で訂正してください。

P.1の「2 試験日程・受験願書の受付期間・合格発表予定日」の表中の受験地(鳥取市、米子市、倉吉市)のいずれかを記入してください。

P.3の7(2)の表中の「願書資格欄記入略称」を記入し、証明書類を受験願書B面(裏)に貼付してください。なお、実務経験の証明は、受験願書B面(裏)の乙種危険物取扱実務経験証明書の様式に記入し、証明を受けたうえで提出してください。

3か月以内に他の都道府県で受験の申請又は受験をした場合は記入してください。

火薬類免許を取得している方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免許のコピーを受験願書B面(裏)の「各種証明書等貼付欄」に貼付してください(乙種第1、5類の受験者のみ)。

丙種受験者で該当する方は○をつけてください。

複数の試験を受ける場合、この受験願書以外の受験願書の受験種類を記入してください。

既に危険物取扱者免許を取得している方は、ここに全て記入してください。また、受験願書B面(裏)の「既得危険物取扱者免許貼付欄」に免許のコピーを貼付してください。

1桁の年月日は前に「0」をつけて2桁にしてください。

日中連絡がとれる電話番号を記入してください。

当支部に申請される方は、「鳥取県」と記載してください。

濁点、半濁点は1マス使用してください。

受験願書B面(裏)の都道府県等コード表を参照してください。(鳥取県は31)

危険物取扱者試験受験願書

一財団法人 消防試験研究センター理事長 殿 都道府県名 鳥取県 申請日 令和〇〇年〇8月20日	
申請者氏名 ヤマタ シロウ	フリガナ氏名は、氏名を分けて、左づめで記入してください。
氏名 山田 二郎	本籍 鳥取 都道府県 鳥取 本籍コード 31
生年月日 大正15年07月25日生	郵便番号 683-0055 必ず記入してください
住所 鳥取県米子市富士見町1-2-3	自宅電話番号又は携帯電話番号 090-1234-5678
勤務先名又は学名 富士見シヤンシヨウ	連絡先電話番号(携帯電話も可) 123
試験日 令和〇〇年10月24日 ※1	メールアドレス(任意) @
試験種類 甲乙丙種 第1類	他の都道府県での受験申請状況
受験地 米子市	都道府県コード 33 試験種類 甲乙丙種 第5類 試験日 11月14日
甲種受験資格	該当する職業等に1つだけ○を記入してください
科目免除	① 高校生 ⑦ 危険物を扱うその他の事業 ② ①以外の学生、教育研究機関 ⑧ 公務員 ③ ガンスタンド ⑨ 農作業 ④ 化学工業 ⑩ ビル管理業 ⑤ 危険物の卸売業、小売業 ⑪ その他 ⑥ 危険物の運送業
同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること 甲乙丙種 第3類	※2 受験資格 ※3 資格 ※4 免除 ※5 複数 ※6 併願
火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を 受ける / 受けない 乙種危険物取扱者免状の交付を 受けている	5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に 該当する
免状取得の有無について記入してください ○無	免状番号 1313 6207 1035
元号コード (昭和3年或4年或5) 免状交付年月日 交付番号	※記入番号 交付知事 コード
取得している危険物取扱者免状は、ここに全て記入してください	(記入上の注意)
甲 5 04年10月06日 01234	● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し、「かい書」で記入してください。 ● 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。 ● 枠は該当するものに○を記入してください。 ● 免状番号は、免状写真下に記載されている番号です。
乙1 5 04年10月06日 01234	● ※印は、記入しないでください。
乙2 5 04年10月06日 01234	● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し、「かい書」で記入してください。
乙3 5 04年10月06日 01234	● 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
乙4 5 04年10月06日 01234	● 枠は該当するものに○を記入してください。
乙5 5 04年10月06日 01234	● 免状番号は、免状写真下に記載されている番号です。
乙6 5 04年10月06日 01234	● ※印は、記入しないでください。
丙 4 29年06月25日 00321	● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し、「かい書」で記入してください。
岡 33	● 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
鳥取 31	● 枠は該当するものに○を記入してください。

メールアドレスをお持ちの方は記入してください。なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、当支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定を行ってください。(ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp)。

受験願書B面（2枚目）の記入例

注意事項

- 1 郵便払込取扱票で試験手数料払込みの際に郵便局又はゆうちょ銀行の窓口（ATM機での払込みは不可）で受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄に貼付してください。
- 2 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」では、受験申請できません。
- 3 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えません。その場合は、再度払込みのうえ、新たな受験願書に貼付してください。

受験願書B面（表）（下部分）

◎払込用紙で払込みの場合
ここに「振替払込受付証明書」を貼ってください。

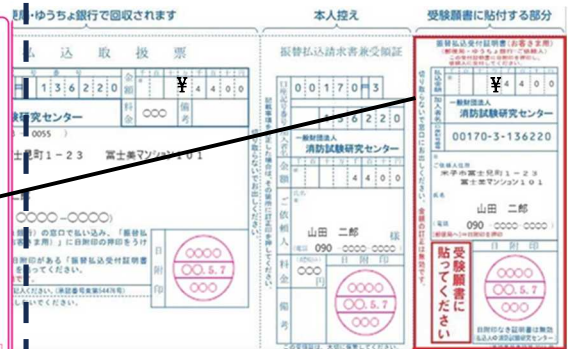
◎2次元コード経由で払込みの場合
※令和7年4月1日からご利用いただけます。
左記の2次元コードで手数料の払込みができます。
・2次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
・2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
・この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPay、メルペイ

決済完了番号（18桁）
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

願書識別番号：1120112345673
※受験番号

[郵便払込取扱票での払込みの場合] (P.7)
払込取扱票の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼付してください。



必ず郵便局の日附印を確認してください。
※ 日附印がないものは無効

[2次元コード経由での払込みの場合] (P.8)
決済完了メール文中にある18桁の「決済完了番号」を記入してください。

受験願書B面（裏）

各種証明書等貼付欄
この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表

北海道01	福島07	東京13	山梨19	滋賀25	鳥取31	香川37	熊本43
青森02	茨城08	神奈川14	長野20	京都26	高松32	大分44	
岩手03	栃木09	新潟15	岐阜21	大塚27	岡山33	高知39	愛媛45
宮城04	群馬10	富山16	静岡22	兵庫28	広島34	福岡40	鹿児島46
秋田05	埼玉11	石川17	愛知23	奈良29	山口35	佐賀41	沖縄47
山形06	千葉12	福井18	三重24	和歌山30	徳島36	高松42	西宮48

乙種危険物取扱業務経歴証明書

氏名：_____
年 月 日

取得した危険物：_____
第 類 品 名

取得した日数：_____
年 月 日から 年 月 日まで
(年 月)

取得場所の区分：_____
- 製造所 - 貯蔵所 - 取扱所

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日：_____
年 月 日

事業所名：_____
証明者 氏名：_____
職 務：_____
電 話：_____
印

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

裏 表

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

各種証明書等をこの部分に貼付してください。

【乙種危険物取扱業務経歴証明書】
危険物製造所等における実務経験2年以上で、甲種を受験する方のみ必要です。

事業所（会社等）の印
証明者の役職印又は印

両方必要

既に危険物取扱者免状を取得している方はコピーを貼付してください（裏面に記載事項のある場合は、裏面のコピーも貼付してください）。

1.4 受験票及び写真について

- (1) 受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験開始時刻、試験会場等を必ずご確認ください。
- (2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の印刷・送付	電子申請	試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。このメールには受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください。当センターから受験票は郵送しません。何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。 その他のお問い合わせは電子申請室（0570-07-1000）にご連絡ください。 （午前9時～午後5時（土日祝日、年末年始を除く。））
	書面申請	試験日の1週間前までに当支部から発送します。（複数受験者は複数届きます。） 受験票が届かない場合又は受験票を紛失した場合は、当支部（電話0857-26-8389）にご連絡ください。（午前9時～正午、午後1時～午後5時（土日祝日、年末年始を除く。））

【電子申請者用の受験票】

（試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。）

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係長の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありません。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 10 試験会場は全面禁煙です。
- 11 車、バイク、自転車での来場はご遠慮ください。
- 12 合格後の免状交付申請要領は試験当日にお知らせします。

（一財）消防試験研究センター 中央試験センター
〒151-0072 丸 03-3460-7798
東京都渋谷区幡ヶ谷1-13-20

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、顔横、顔背裏の上三分身像又はパスポート規格)
しっかりのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シヨウゴウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和6年10月20日 [1/2] 9時40分集合 10時00分試験開始		
試験会場	中央試験センター 渋谷区幡ヶ谷1-13-20		
(試験室)	中央試験センター		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者現住所	東京都渋谷区笹塚 1-1-1 さくらハイツ102号		

1315050408001E100011 免なし
001-06-0001 60001
試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シヨウゴウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和6年10月20日 [1/2] 9時40分集合 10時00分試験開始		
試験会場	中央試験センター 渋谷区幡ヶ谷1-13-20		
(試験室)	中央試験センター		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者現住所	東京都渋谷区笹塚 1-1-1 さくらハイツ102号		

注：試験内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

- 山折りして、裏面をのり付けしてください。
- 必ず写真をのり付けして持参してください。
なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※ セロハンテープ使用不可
- 住民票（危険物取扱者免状を取得している方は免状記載）の氏名を記入してください。
- 切り取ってください。

※ ご自身でA4の普通紙に印刷してください。
当センターからは郵送しません。

＜印刷の際の注意事項＞

- 厚紙 不可
- 拡大・縮小 不可
- 複数科目を受験する方は、それぞれ種別ごとに印刷

※ 試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の受験票例

【書面申請者用受験票】 ※受験票はイメージです。

切り離して持参してください。

<p>必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようご注意ください</p> <p>※セロハンテープ使用不可</p> <p>100-0013 東京都千代田区 霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル19階 危険物 太郎 様</p>	<p>危険物取扱者試験 受験票 (控)</p> <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E2-0054</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">タケノツ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">危険物 太郎</td> </tr> <tr> <td>試験日時</td> <td colspan="3">令和〇〇年12月11日 [2/2] 13時30分集合 14時00分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町1-2-3</td> </tr> <tr> <td>(試験室)</td> <td colspan="3">研修室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p>注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。受験票裏面の注意事項をよくお読みください。</p> <p>受験の際は、試験会場をご確認ください。次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なもので、大切に保管してください。</p>		受験番号	E2-0054	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	タケノツ タロウ			氏名	危険物 太郎			試験日時	令和〇〇年12月11日 [2/2] 13時30分集合 14時00分試験開始			試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町1-2-3			(試験室)	研修室			免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01	既得免状			
	受験番号	E2-0054	試験の種類	乙種第4類																														
カナ氏名	タケノツ タロウ																																	
氏名	危険物 太郎																																	
試験日時	令和〇〇年12月11日 [2/2] 13時30分集合 14時00分試験開始																																	
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町1-2-3																																	
(試験室)	研修室																																	
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01																															
既得免状																																		
<p>受験票</p> <p>(一財) 消防試験研究センター 鳥取県支部 〒 680-0011 鳥取県鳥取市東町一丁目271番 鳥取県庁第二庁舎8階 TEL 0857-26-8389 04603</p>	<p>危険物取扱者試験 受験票</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>写真 縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載 6ヶ月以内に撮影したもの (正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像) しっかりとのり付けてください。(セロハンテープ不可)</p> </div> <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E2-0054</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">タケノツ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">受験者氏名を「かい書」で記入してください。</td> </tr> <tr> <td>試験日時</td> <td colspan="3">令和〇〇年12月11日 [2/2] 13時30分集合 14時00分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町1-2-3</td> </tr> <tr> <td>(試験室)</td> <td colspan="3">研修室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p>1315021211101E200544 免なし 001-06-0001 04603 試験当日、この受験票は回収します。</p>		受験番号	E2-0054	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	タケノツ タロウ			氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。			試験日時	令和〇〇年12月11日 [2/2] 13時30分集合 14時00分試験開始			試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町1-2-3			(試験室)	研修室			免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01	既得免状			
受験番号	E2-0054	試験の種類	乙種第4類																															
カナ氏名	タケノツ タロウ																																	
氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。																																	
試験日時	令和〇〇年12月11日 [2/2] 13時30分集合 14時00分試験開始																																	
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町1-2-3																																	
(試験室)	研修室																																	
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01																															
既得免状																																		

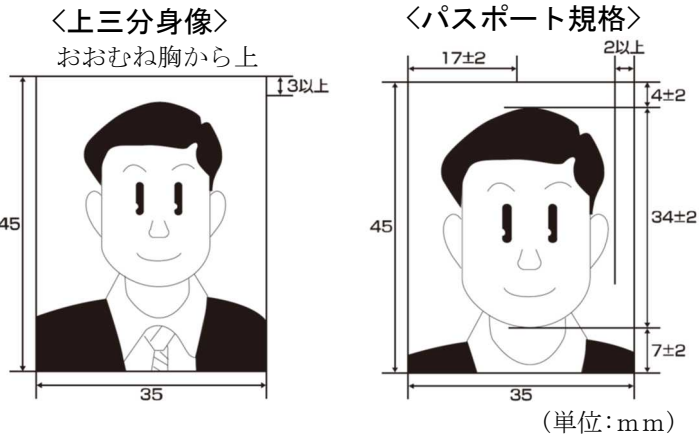
受験者ご本人が「かい書」で記入

(3) 写真について (電子申請、書面申請共通)

受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、下記の条件を満たす写真を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください (セロハンテープ不可)。

下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、合格後に写真の再提出が必要になります。

- 【写真の条件】**
- ・大きさ 縦 4.5cm×横 3.5cm
 - ・上三分身像又はパスポート規格(右図参照)
 - ・受験日前6ヶ月以内に撮影されたもの
 - ・正面、無背景
 - ・無帽 (宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)
 - ・枠なし、鮮明なもの
 - ・カラー・白黒どちらも可
 - ・裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
 - ・デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なもの



- 【不適切写真例】**
- ◎表面にキズのある写真
 - ◎イヤホン、サングラス、色付きレンズの眼鏡やマスクを着用した写真
 - ◎写真のコピー
 - ◎普通紙に印刷されたもの
 - ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髮が目にかかっている写真等
 - ◎画像処理 (加工修正) が施された写真
 - ◎背景と頭髮の色が同系色の写真

15 試験当日の注意事項

(1) 持ち物

- ア 受験票（縦4.5 cm × 横3.5cmの写真が貼付されているもの） ※ 複数受験者は種類ごとに必要です。
- イ 鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB又はB）
- ウ プラスチック消しゴム

(2) 試験の方法

種類	方法
甲種及び乙種	5肢択一式（マークシート方式）
丙種	4肢択一式（マークシート方式）

(3) その他

ア 次の場合は受験できません。

- ① 受験票がない場合
 - ② 受験票に貼付する写真をお持ちでない場合（試験会場には写真を撮影できる機械はありません。）
 - ③ 本人と確認できない写真（マスク、サングラスの着用等）が貼付されている場合
- イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具（ボールペン等）を使用して解答カードにマークした場合には、機械が読み取れず、0点となることがありますので、使用しないでください。
- ウ 参考書、法令集等の参照は一切できません。
- エ 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。また、これらの電子機器類を時計として使用することはできません。
- オ 不正行為は失格とします。また、試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とすることがあります。

16 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はいずれも、試験科目ごとの正答率がそれぞれ60%以上必要です。（全部又は一部免除された科目（問題）がある場合は、免除されていない科目（問題）で前記の基準が適用。）

17 合格発表

- (1) 合格者の受験番号を鳥取県支部前の廊下に公示します。
- (2) 受験者全員に「試験結果通知書」（圧着ハガキ）を郵送します。
（合格者の通知には、「危険物取扱者免状交付申請書」が付いていますので、切り離さないでください）
- (3) 合格発表日の正午から当センターのホームページに合格者の受験番号を掲載します。
合格された方は、P.14「19 新免状の交付申請の手続き（合格者用）」をご覧ください。
なお、試験内容、解答、試験の合否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切応じられません。

18 個人情報の取扱いについて

当センターは、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

- (1) 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

ア 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等

イ 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

- (2) 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限って適切に取り扱います。

20 その他注意事項

- (1) 受理した受験願書は、お返ししません。
- (2) 受験願書等の記入文字が判読できなかったり、虚偽の記載、虚偽の証明書等を提出した場合は、受験を拒否し、あるいは合格を取り消すことがあります。
- (3) 受験願書を提出した後に住所・氏名等を変更した場合には、直ちに当支部にご連絡ください。
変更の連絡がないと受験票や試験結果通知書が「宛先不明」で届きません。
- (4) 宗教上又は医療上の理由により、帽子等の着用を希望される場合は、事前に当支部にご連絡ください。
- (5) 身体障がい等の理由により受験に際して必要な配慮（車椅子、補聴器等の使用等）を希望している場合は、受験申請前にご相談ください。なお、内容によっては、ご希望に沿えない場合がありますが、あらかじめご了承ください。

22 主な試験会場（予定）

いずれの会場も駐車場はありますが、他の行事と重なることもあり、十分ではありませんのでご注意ください。

(鳥取市) 鳥取県庁*：鳥取市東町1-220

とりぎん文化会館（県民文化会館）：鳥取市尚徳町101-5

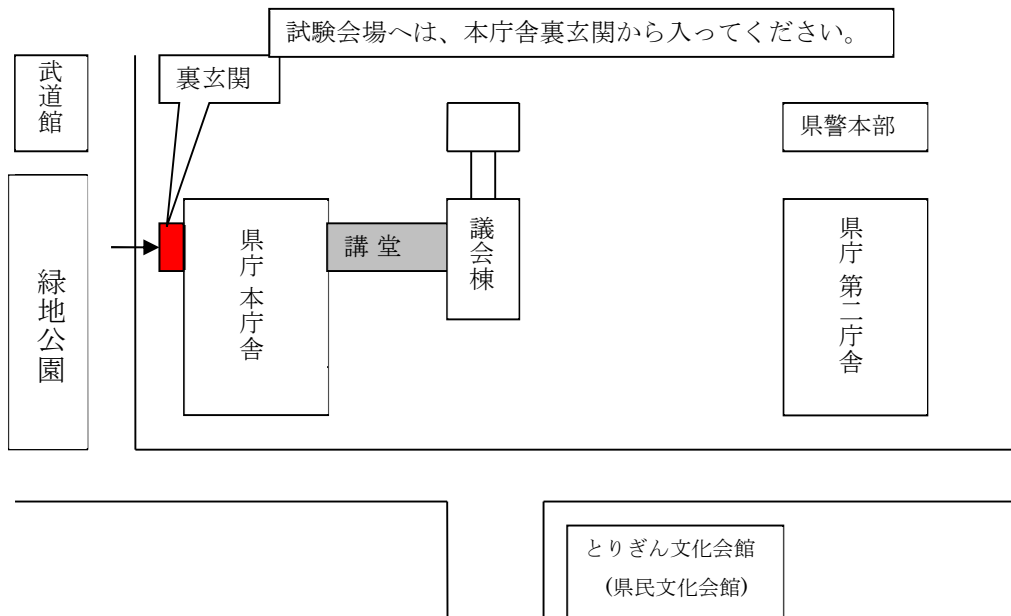
(倉吉市) エースパック未来中心：倉吉市駄経寺町212-5

倉吉体育文化会館：倉吉市山根529-2

(米子市) 鳥取職業能力開発促進センター米子訓練センター（ホリテクセンター米子）：米子市古豊千520

米子コンベンションセンター：米子市末広町294

* 〈鳥取県庁会場付近案内図〉（出入口）



受験願書作成のチェック(書面申請)

○	チェック項目
	試験手数料は正しい金額を払込みしましたか。
	郵便払込取扱票で払込みした場合、「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼付しましたか。 2次元コード経由で払込みした場合、「決済完了番号」を記入しましたか。
	受験資格又は科目免除を受けるための、資格を証明する書類等は貼付しましたか。
	各種資格をお持ちの方は、科目免除を「受ける」又は「受けない」のいずれかに○をしましたか。
	既に危険物取扱者免状を取得している方は、その免状のコピーを添付しましたか。
	試験日、試験種類、受験地を確認しましたか。

☆☆ よく確認してから提出してください。 ☆☆

《 問い合わせ先 》

(1) 受験に関すること

一般財団法人 消防試験研究センター 鳥取県支部

電 話 0857-26-8389

受付時間 午前9時～正午、午後1時～午後5時(土日祝日、年末年始を除く。)

ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/31tottori/>



(2) 電子申請に関すること

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話(全国共通) 0570-07-1000(有料)

受付時間 午前9時～午後5時(土日祝日、年末年始を除く。)

◎事故等により会場や日程を変更する場合には、緊急情報としてホームページに掲載します。

特に、気象庁の特別警報等の発表などにより試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までにホームページに掲載します。

※ 当センターは、試験実施機関であり、受験準備の講習会や参考書等の出版・斡旋等は、一切行っておりません。

○ 受験願書、免状交付申請書等を送付する際、宛名ラベルとしてご利用ください。



キリトリ✂

〒680-0011
鳥取市東町1-271
鳥取県庁第二庁舎 8階

一般財団法人
消防試験研究センター鳥取県支部 行



キリトリ✂

〒680-0011
鳥取市東町1-271
鳥取県庁第二庁舎 8階

一般財団法人
消防試験研究センター鳥取県支部 行